## 防肌周だより 2012年6月 第66号

発行 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101 社会福祉法人陽風園



並びに物故歴代理事長及び利用者追悼法要園祖小野太三郎翁百回忌法要

を図っていく必要があると思っています。

員のニーズを探りながら、

これらの体制のさらなる充実

今後の陽風園を背負う職員を育てていくためには、

若手

## 番 大切なの は 人

専 務 理 事 横 Ш

ました。 五カ年事業がいよいよ本格的に動き出しました。 初夏の日 園祖小野 太三 郎 改築の槌音が園内に響くようになり 翁の百回忌を終え、 本園 の改

差しの

修には、 新規採用職員 取得支援制度の充実を図ってきたところですが、 修の充実に努めてきました。 を策定することになっています。 主研究グループへの助成制度をスタートさせるとともに、 拡大して、 実施しているマネジメント研修を今年度は主任級職員まで 的研修を今年度にかけて十八回 若手職員五十人を対象としてプロの組織人を目指した実践 ナーなどの基本を大切にした研修を計八回実施したほか、 教育の充実も大事なことと考えています。 い手として、 ようというものです。 な裏付けの下に、 後の施設整備終了時までを目途とした陽風園中期 で業務を進めていくための実質的なビジョンとして、 充実させるため、 今年度は古田理事長の指示により、 いつまでも皆様に喜んでいただける福祉 推進責任者を任命して積極的に取り組んでいます。 リーダーシッ 陽風園の継続的な発展を期するために、 や異動のあった一 陽風園の今後進むべき方向を明らかにし 事業毎の目標水準を定め、 勿論、 一研修として実施するなど園内研 また、 福祉は人がす 般職員を対象とする職 「開催しますし、 現在のサー 資格手当の創設と資格 職員が同じ 昨年 べての事業であ サービスの ビス内容をよ 三年前から から接遇マ 財源の確実 新たに自 経営計 1 ク 職員 場 五. 1 担

景

だ

ょ

# 小野太三郎翁

おります。 用者の方々のご冥福をお祈りして に施設でお亡くなりになられた利 共に物故歴代理事長とこの一年間 の日に園祖の霊をお慰めすると 一郎翁の命日であり、 園では毎年

遺族をお招きして執り行いました。 理事長のご遺族や物故利用者のご をはじめ園祖ゆかりの方々、 法要には県、 七十三歳のご生涯を閉じられてか 記念事業を行いました。 関係の方々や顧問、 ら百年目の節目の年であり、 今年は、 園祖の人徳を偲び幾つかの 園祖が明治四十五年に 市の行政関係、 理事、 評議員 歴代 社協

つめは、 本園改築整備五カ年

> 拠点作りに努めていきます。 年をかけてこの崎浦地区で福祉 業所の耐震補強工事を行い、 と共に、 業推進棟の改築整備を進めていく 向陽苑崎浦、管理棟、万陽苑ユニ 適な生活環境づくりを目指して、 事業の着手です。安心と安全、 二つめは、 型及び従来型、並びに在宅事 三陽ホーム、あけぼの作 園祖ゆかりのお墓整 五カ 快

几

月五日は陽風園の園祖小野太

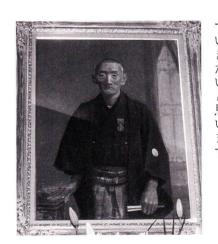
備です。本園改築工事に先駆け、 ました。 を行いました。 苑において、奥顧問と古田理事 禅寺にある園祖の墓石墓碑の改修 岡市小野にある西照寺及び市内崇 墓苑整備を行いました。また、 長による記念の白梅植樹を行

法要に先立って墓

制作していただきました。今後は です。 彦教授に依頼して園祖の肖像画を 三つめは、 金沢美術工芸大学の前田昌 園祖の肖像画 0 制 作



ていきたいと思います。 がれてきた仁愛の精神を大切にし 魂歌として法要に先立ち奉納しま 回忌にあたり各自短冊に記し、 心を詠んだ優秀作百首を園祖の百 職員が日々の仕事を通して福祉の 愛百人一首の編集を行いました。 ていたと云われる園祖に捧げる仁 設けて展示したいと考えております。 沿革を紹介するためのスペースを 改築後の管理棟の一 した。以上が記念事業の概要です。 四つめは小倉百人一首を諳んじ これからも世紀を超えて受け継 画に陽風園 鎮



高

がしています。

## 就 任 に あ た 7

# 就任ごあいさつ

三陽ホーム施設長 田 耕

治

設には三年前に事 たしました。当施 ム施設長に就任い 四月から三陽ホー

して、 うことで戸惑うことも多くありま 務員業務から久々の施設勤務とい として異動してきまして、 んに支えられての三年間でした。 改めて身の引き締まる思い 前施設長始め周りの皆さ 施設長の重責を拝命しま 務局から副施設長 長い事

を突破して戦後の混乱期をしのぐ 置施設でありますが、昨今の社会 保護法によって規定されている措 施設退所者等の受け入れ先として 情勢により生活保護受給者は年々 最近ではDV被害者の方々や矯正 最多の受給者数を更新しています。 活困難者を受け入れてきましたが、 これまで様々な障害のある方や牛 こういう状況の中で救護施設は、 ご存知の通り三陽ホームは生活 昨年三月には二百万人

> ています。 単に生活扶助を行うだけでなく利 援に今後も努めていきたいと思っ 用者の可能性を引き出すための支 支援していくことが大切であり、 い、社会的自立や日常生活自立を 自己実現が図れるような支援を行 応じ、利用者にとって最適な自立・ た。また、 受け入れが困難な方々を受け入れ 苦慮しながらも、 用者の高齢化や要介護度の進行に 管がスムーズに進まない中で、 トとしての役割を果たしてきまし るなど、社会におけるセーフネッ も社会的に期待されています。 一陽ホームでも、他法施設への移 利用者の状況や希望に 他の福祉施設で 利

> > い三口新町を跡に

できるよう安全対策・事故防止に 万全を期していきたいと思います。 行えるよう、また安心して生活が が予想されます。 まな場面で不便を強いられること 浴や作業等々、 建物の解体及び建設等で給食・入 始まります。三陽ホームに直接関 日常生活ができるだけスムーズに 係する部分は少ないですが、 ら「本園改築整備五カ年事業」が 陽風園では、 日常生活のさまざ いよいよ今年度か 利用者の皆様の 隣接

## 向 陽苑木曳野開

施

設

だ

ょ

名の方が名残惜し ム向陽苑木曳野が開設致しました。 一分割し、四月一日、養護老人ホー 開設前の三月二十九日、 風園内改築計画の手始めとし 養護老人ホーム向陽苑を

まれ、午前中に全 た。新築で真新し 員が移動できまし 当日は、晴天に恵 転してきました。 い部屋にみなさん 向陽苑木曳野へ移

うに思われます。 中自室で過ごす方も多くなったよ ストの上に置くことができ、 を持っている方は備え付けのチェ ベッドが設置されました。テレビ 部屋内には、洋式トイレと洗面台、 おり、一二〇名の方が個室となり ました。全館冷暖房が完備されて ことができ、私達職員も満足でき や」との声をあちらこちらで聞く 大満足しておられ、 「きれいやし、眺めもいいし最高 日

毎日のように屋上での眺めを楽し 景色はとてもきれいで金沢市内を 望できるためか、幾人かの方は、 また、特に夜間屋上から眺 める

> きるように頑張っております。 職員一同おいしい食べ物を提供で 左往する日々を送っていますが、 した。新しい調理システムに右往 をおいしく飲めるようにもなりま した。また、給茶機も同じく初め て導入され、各階で、温かいお茶 けで味を感じとれるようになりま うなメニューでも見た目の違いだ 器も陶器を使用、今までと同じよ が陽風園で初めて導入されました。 魔法のような設備 冷たい食べ物は冷たく提供される

力によるものと利用者・職員一同頂いたみなさま方のご尽力・ご協 でよりよい支援・介護ができるよ なよい施設になったのも関わって えるようになりました。このよう うな感じ」との入居者の声が聞こ 感謝しております。よりよい施設 段の差があり「まるでホテルのよ これまで住んでいた建物とは格

力を合わせ 思いますの いきたいと て頑張って いたします。 ご支援よろ もご指導、 で今後と しくお願い



事は温かい 食べ物は かく、 陽

場所は、

施

設

だ

ょ

# 第二万陽苑

況に合わせ一週間位の間で、 をしてきます。 日は、 ライブに出掛けます。 年四月になると、 流行の言葉で言う「お茶」 近くのファミリーレスト 桜の開花状 その内の 犀川 花見

浅野川河畔・兼 花見のコースは、 自衛隊・

また、これらの 近辺には桜の見 馴染みのある場 利用者にとって 所が多くあり、 六園・卯辰山と、

頃外出する機会が少なく、 所であることから、 楽しみにして待っていてくださる なささやかなドライブでも、 体力的にも移動が難しくなってき しみにしていてくださいます。 気大丈夫かしら ている利用者にとってはこのよう 「明日だったわね」「楽し が咲いている」「お天 と聞かれます。 毎年とても楽 また、 前の Н

体調を崩されて参加できな

起こらない様に努め くなったという事が

時間位で帰ってきます。 ドライブとなり、一 昼食をとってからの ドライブ当日は、



と、 で、 話す方や、「昔、よく歌ったのよ」 街の景色を眺め、 窓から身を乗り出すようにして、 かわいい花が咲いているわ」と 「ここは昔のままやね」「春やね、 みなさんそれぞれの楽しみ方 道中笑顔一杯で同行する職員 いろんな歌を歌ってくださる 「変わったわね」 車中は、

の子が」と成長を喜び、

誇らしい

子が」「あんなに甘えん坊だったあ した。「あんなに泣き虫だったあの



みずき保育園 〜新しい出会いと春の訪れ

ますね。 出会いと別れがありました。 三月、 春は出会いと別れの季節と言 年長児が卒園していきま みずき保育園にも色々な 13

١١ ずきっ子たちのかわいい顔がズラ 背中を見送りました。 そして歌は「私と小鳥と鈴と」と ダンスは「手のひらを太陽に」。 新しく年長組になった子どもたち と期待に胸をふくらませながら、 ていました。入園式では新しいみ いみずきっ子たちとの出会いが待っ なったのは一瞬!四月からは新し いう歌です。 年長児が卒園して少し静かに… 歌とダンスで歓迎しました。 どんな子どもたちなんだろう 「私は小鳥の様には

を咲かせるのに合わせライトアッ 期は、苑内の中庭の桜も見事な花 旅行を楽しみます。また、この時 もつい仕事を忘れて一緒に小さな



に地面を速く

は走れない」 にきれいな音 私は鈴の様

うメッセージを込めて歌ってくれ は出せ 違ってみんな の歌は知らな 様にたくさん いい」一人一 いよ」「みんな 在なのだとい 人が大切な存 鈴は私 ない 0 H

う意味です。子どもたちはあたた です。「ソレアード」とは「日当 の様な存在であるという事を歌で かい光や安らぎを連れてくる希望 たりの良い所」「日だまり」とい 伝えました。 最後は保育士の歌「ソレアード」

と泣き声はほとんど聞こえなくな 涙のお別れ…しかし二週間もする 子どもたちの泣き声が響き渡って ずき保育園の新しい一年がスター たりして楽しんでいましたよ。み 行きお花見したり春の草花を探し な子どもたちは色々な所へ散歩に こえてくる様になりました。大き いました。大好きなお母さんと涙 入園式が終わった翌週。朝から 公園やテラスでは笑い声が聞

木越ディ 地域福祉

抜魂法要 節分祭 バレンタインデー「手作りおやつ 内川ひらがりサロン 菊川・十一屋・つつじが丘 ごっこあそび・ひなたぼっこ みんなで作ろう食べよう会 卓上献立 生活給食懇談会 ゲーム大会 誕生会·喫茶 交通安全チョコっとアドバイス 癒しの香り湯 Let's脳探検つづけよう教室 大桑健康づくり教室 入園説明会/保育参観 ボウリング大会 知的障害者福祉協会 作業収益還元旅行 生き生き健康支援 ビデオ上映会(第二・ハビリ 昼食バイキング 2 月 ハビリ・あけぼの (向陽・第二) (木越デイ 地域福祉 (1 班) (第三デイ (万陽デイ (みずき) (陽風園) 各施設 陽 追い出し餅つき **昼食バイキング** 癒しの香り湯 生花教室 喫 薬 生 会 卒園式 大桑・菊川・十一屋・内川ひらがりサロン ボウリング大会 ( 第八回スポーツ協会 ショッピング 向陽苑木曳野修祓式·評議員会·理事会 民謡歌手 ひな祭り 入魂法要 Let's脳探検つづけよう教室 石川県福祉施設卓球大会 作業収益還元旅行 (2班) 生活給食懇談会 DVD観賞会 つつじが丘健康づくり教室 各作業班作業懇談会 (万陽デイ・みずき・ [総合避難訓 風 3 (ハビリ・あけぼの) 月 小野花子来園 (第三・あけぼの 袁 練 (向陽・第三) (あけぼ (万陽デイ (木越デイ 地域福祉 (ハビリ) (みずき) 木越デイ 各施設 (陽風園 竣工式 (三陽) 0 誌 喫茶 菊川・十一 入園式 崎浦 誕生会 用者追悼法要 桜の香り湯 健康診断 家族会総会 地域清掃ボランティア(三陽 お花見ドライブ DVD観賞会 みんなで作ろう食べよう会 花見・花見ドライブ 赤トンボグループボランティア のボランティア 岩田光司・けいこ唄とギタ 並びに物故歴代理事長及び利 園祖小野太三郎翁百回忌法要 初任職員研修会 職員辞令交付 いこいの広場 4 月 屋健康づくり教室

(陽風園)

## 入周老の変動状況 (2日~4日)

(みずき)

(あけぼの

(第三デイ

(万陽デイ

(第三

人園石の変動仏流(2月~4月)				
施設名	<b>入園者数</b> (5月1日現在)	入所	退所	
向陽苑(崎浦)	117	8	129	
向陽苑 (木曳野)	120	120	1	
万 陽 苑	173	16	22	
第二万陽苑	147	25	26	
第三万陽苑	139	27	29	
三陽ホーム	100	1	1	
ハビリポート若葉	162	1	4	
ハビリポート若竹	36	0	0	
あけぼの作業所	44	1	0	
みずき保育園	162	25	37	
合 計	1,200	224	249	

※向陽苑(崎浦)より118名木曳野へ

## 在字サービス利田状況(2日~4日)

性七リー	- C人利用从冼(2月~	4H)
施設名	事業	延人数
万 陽 苑	ショートステイ	454
	デ イ サ ー ビ ス	935
	ホームヘルプサービス	555
	配 食 サ ー ビ ス	270
第二万陽苑	ショートステイ	564
	ホームヘルプサービス	270
第三万陽苑	ショートステイ	1,233
	デ イ サ ー ビ ス	488
ハビリポート若葉	ショートステイ	53
	日 中 一 時 支 援	3
	グループホーム知的障害者共同生活援助事業	1,350
在宅事業推進局	陽風園生活支援センター	783
	金沢市地域包括 予防プラン	1,378
	支援センター 介護相談	588
	木越デイサービスセンター	1,018
	木越生活支援センター	140
	木曳野生活支援センター	16

カトレアの会

ひだまりグループ

ひまわりの会

末日聖徒イエスキリスト協会

赤トンボグループ

歌のあすなろ会

## 感 謝 録

2月~4月

# ボランティア

(金沢市) 丸山 松井 尾崎 紗貴 愛実 和尾

# (順不同・敬称略

(白山市

錦織

安子

(金沢市

みづほ工業株

あけぼの作業所家族会

(金沢市)

(金沢市)

金沢市

砂

杏奈

(金沢市

寄附金の部

(金沢市)

鈴木

睦子

(愛知県

# 寄附物品の部

# 金沢中女性ドライバーの会

## (金沢市)

(金沢市)

出森

慎康

(白山市)

生瀬

美紀

(珠洲市

## (金沢市)

## 小西 和子

- 金沢市
- 中村キミ子
- 松村富士江 (金沢市) 末田佐智子
- 北川 潔 (小松市

浅田

(金沢市)

その他匿名 四十二名

(金沢市)

(金沢市)

ご厚意ありがとうございました。

(金沢市)



橋本 秀男 (金沢市) 松中 榮三 (金沢市 (静岡市

涌波 秀博 (金沢市) 宮田登茂子

木村 和子 (金沢市

新畑

光文

(金沢市)

はたのかよこ(愛知県

小野

花子

(秋田県

岩田

光司

(愛知県

めぐみ保育園

金沢市

(金沢市)

(株) 麩中

(金沢市)

(金沢市)

加賀麩不室屋株

(金沢市)

株加賀麩司

(金沢市)

有多賀商店

(白山市)

シオタニ株

(金沢市)

(金沢市)

高齢者福祉チーム

(金沢市)

矢部時計店

(金沢市)

金沢市

葉月の会

合歓の会

ひまはりの会

ひなげしの会

小西さんグループ

(金沢市

(金沢市